

# ママのチカラで日本の森を元気に!



森のママまつり  
(平成24年10月)



木に寄りそう暮らしの  
楽しさを学ぶ「フォレストカフェ」

フォレストカフェの作品例「国産材を使ったフォトフレーム」



みどりとふれあうフェスティバル  
(平成25年5月12日)



地域に根ざした  
子育てママたちの声で、  
日本の森を元気にしたいと語る  
代表理事の蒲生美智代さん。

フォレスト  
サポーターズ



美しい森林づくり推進国民運動

特定非営利活動法人 チルドリン

## 森をささえよう

「ママプロダクション」や日本全国のサークルや支援団体を結び「ママネット」の企画運営も行っています。  
フォレストママを始めるきっかけとなったのは、お母さんたちが自分たちで子どものおもちゃや、家の中の小物などを作る木工クラフトの取組でした。クラフトに使える国産材にはどん

## 森と暮らそう

チルドリンという名称の由来は、英語の「チルドレン(子ども)」と私たちの活動テーマである「凜(リン)」です。「凜」とは、「態度や姿などがりりしくひきしまっているさま」のことで、私たち大人自身が目指す姿であり、そして子ども達に目指してほしい未来図でもあります。  
私たちは、子育て時期のお母さん達の自主活動を応援しています。具体的な活動内容は、全国20か所での「ママまつり」の開催や、全国に9か所ある「コミュニティスペース(アトリエ・チルドリン)」の運営、フリーマガジン「チルドリン」の発行、講師デビューやイベントブース出店などです。また、ママたちの夢・可能性をカタチにする「ママプロダクション」

特定非営利活動法人チルドリンは、子育て時期のお母さんたちに「楽しみ、学び、安心して過ごせる場」を提供することを目的として、平成21年に設立されました。活動のひとつである「フォレストママ」は、子育てママが木材製品を取り入れた暮らしの楽しみ方を学び、それを家族や友人に伝え広げる取組です。  
今回は、フォレストママの活動について、代表理事の蒲生美智代さんにお話しをうかがいました。

なものがあるのか、コンパクトに収納できて、手元に置いておきたいかなという可愛らしい工具類はないかといったお母さんたちの疑問に答えていくうちに、日本の森林のことが解りはじめ、私たちが暮らしの中で木を使うことが、日本の森林を守ることにつながるということに気づきました。  
小さな子どもがいるお母さんが森林を訪れ、保全活動を行うのは困難です。けれども、国産材でできたものや製品を暮らしに取り入れていくことができます。そのことを知り、考えるための取組が各種木工や、木を使ったマッサージ、木の型を使って布を染めるステンシル体験、木のアロマ作りなど、木に寄りそう暮らしの楽しさを学ぶ「フォレストカフェ」の開催です。  
現在、フォレストカフェのワークショップ数は6、参加者は各回6名〜8名です。私たちは、フォレストカフェで国産材を使った製品を取り入れた暮らしの楽しみ方などを学び、その楽しさを身近な家族や友人などに伝えるお母さんたちを「フォレストママ」と呼ん



国連「国際森林デー」制定記念イベント  
「森と木の子育てまつり・2013春」(平成25年3月21日)



## フォレスト・サポーターズ 4つのアクション 活動紹介



「森のママまつり」  
では、フォレストママたちが  
ワークショップや運営に  
関わりました。



### 今日からやろう! 森のための 4つのアクション



#### 森にふれよう



#### 木をつかおう

でいます。

昨年10月には、東京都港区において、フォレストママたちとともに「森のママまつり」を開催しました。このイベントでは、フォレスト・サポーターズ運営事務局に協力していただき、これまでの「ママまつり」で行われていた出し物の内容を全て森林関連のものに置き替えてみました。例えば、読み聞かせでは森林を題材とした絵本を使い、マツサージ体験には木の香りのアロマオイルを使い、クラフト体験の素材を紙や布から国産材に変更しました。なかでも反響が大きかったのが、乗用玩具を使った親子ヨガ体験などで使用した木のフローリングです。会場に広がった木の空間は、素足でリラックスタイムでき、また、衛生的で暖かみがあることから、まだハイハイしかできない幼児を連れたいお母さんたちに安心して遊ばせられると大評判でした。今後、イベントを開催する方々には、子どもやお母さん向けのスペースに木のフローリングをぜひ利用していただきたいと思います。

その後、このイベントのコンセプトに賛同する人が増え、各地で「森のママまつり」の開催準備が進められています。今年8月4日に神奈川県小田原市で行われる「森と木の子育てまつり」の森のママまつりin報徳の杜」を皮切りに、沖縄や山梨などでも企画が進められています。各地でフォレス

### 森と木の子育てまつり ～森のママまつりin報徳の杜～

日時 8月4日 11時～16時(予定)  
会場 報徳会館  
(小田原城址公園 報徳二宮神社内)  
神奈川県小田原市城内8-10  
後援 小田原市ほか

※今後の「森のママまつり」開催情報は、  
チルドリンのホームページをご覧ください。

トママたちが工夫を凝らし、ユニークな森林や木に関する活動紹介や展示販売、ワークショップなどが行われるのではないかと期待しています。

地域の取組を成功させるためには、行政や企業との連携が欠かせません。行政・企業の方々には、地域に目を向け、お母さんたちの取組にぜひ協力してほしいと思います。また、協力することは、行政・企業にとってもメリットのあることだと考えています。お母さんたちは、子育てをしていく上で必要だと思うもの、欲しいと思うものについてのアイデアを出してきます。これは、これまでの木製品にはない感性価値・ライフスタイル・デザイン等の大きなヒントになるのではないのでしょうか。

私たちは、こうしたママの声を自治体や企業に届けるコーディネーターとなり、新しい「森の暮らしのマーケット」創造を目指していきたいと思っています。